

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム おれんじ友

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36 (14)	ホームで発行する便りへ入居者の写真を掲載することに関し、家族等より口頭で同意を得ているが、口頭での説明に加え書面で残しておくことが望ましい。	令和4年度より、同意書類を作成し、同意を書面でいただくようにする。	入居時に重要事項説明と同時に書面で頂くようにする。令和5年度より実施。	1ヶ月
2	45 (17)	脱衣室や浴室には冷暖房機器が設置されていない。脱衣所の寒暖差は浴室の温まった空気を循環させることとしているが、職員の体感によるものとなっている。ヒートショックを防ぐためにも浴室内外の温度差を把握することが重要であることから、温度計等を設置することにより室内外の温度を見える化し温度差が小さくなるよう取り組むことを期待します。	指摘の通り、体感ではなく温度で管理することとする。	3月中に設置予定。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。